

佐世保チャレンジ支援ネットワーク

～みんながチャレンジしたいと思う町にするには～

【発表者】

井手 勇旗（農林水産部 水産課水産センター）

きっかけは、たった二人の団体による物産展の計画でした

Sasebo
Challenge
Assistance
Network

<https://sasebo-can.sakuraweb.com>

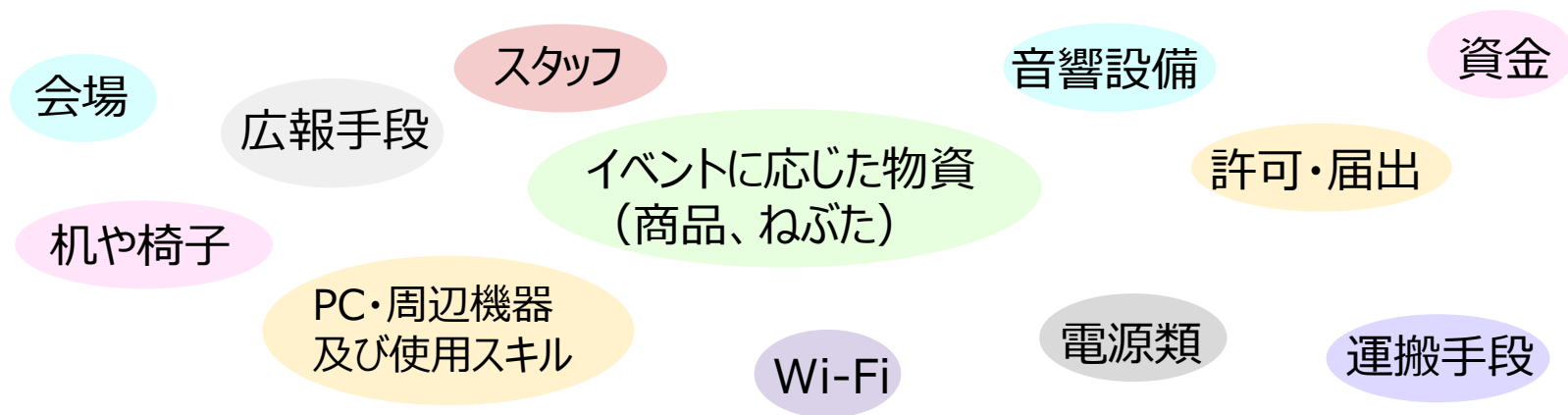


青森県鶴田町物産展及びミニねぶた展示（2020年11月14日開催）

私達は、このような市民主催のイベントや活動を活発化させることで、町の活性化や社会問題の解決につながると考えています。

そして、まずは自分たちが活動してみよう、ということで小規模な物産展を開催しました。大変でしたが、たった二人の団体でも開催することができました。

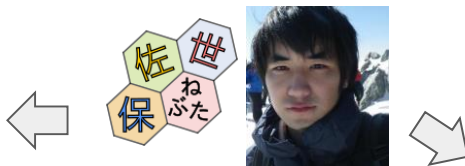
「資源」の調達というハードル



なにかをやり遂げるには、「人（人脈）」「モノ」「カネ」「技術」「知識」「許可」といった「資源」を調達する必要があります。
もし、調達できない資源が一つでもあれば、**チャレンジする前に諦める**しかありません。

展示品提供

みちのく夢プラザ



Sasebo
Challenge
Assistance
Network

<https://sasebo-can.sakuraweb.com>

佐世保観光コンベンション協会

鶴田町観光ガイドM.T.さん

会場・備品貸出

くっけん広場

鶴田町物産展の提案
町役場への協力交渉

鶴田町観光ガイドH.T.さん

備品貸出
広報

四ヶ町商店街協同組合

物産展支援決定



鶴田町 相川町長

お囃子音源提供

誠
和
會

ねぶた祭りの囃子方

誠
和
會

ねぶた製作

五所川原市のねぶた職人

展示品提供

商品購入仲介



鶴田町役場 企画観光課

映像資料提供



五所川原市役所 観光物産課

商品提供

道の駅つるた 鶴の里あるじゃ

物産展に必要な資源を色々な方から
借りて実施しました！

埋もれた資源を活用する

自分にとっては大したことのない資源（他人にとっては貴重な資源）

→ 埋もれた資源

= 未活用の佐世保の財産！

佐世保の埋もれた資源を活用すれば、市民によるイベント
等がしやすくなるのでは？

資源の情報を公開

Sasebo
Challenge
Assistance
Network

<https://sasebo-can.sakuraweb.com>

Sasebo
Challenge
Assistance
Network

<https://sasebo-can.sakuraweb.com>

佐世保にある資源をWebサイトにて公開し、
埋もれた資源を市民に見つけてもらいやすくします。

【基本情報】

出典：佐世保市役所Webサイト（[リンク](#)）

住所	〒857-0053 長崎県佐世保市常盤町6-1 Google Map
電話番号	0956-24-5571（受付時間：平日8時30分～17時15分）
休日	なし（ただし、市役所休日等で利用申請がなければ休み）
開庁時間	9時00分～21時00分 9時00分～17時00分（夜間利用申請がない場合） 事務室は市役所開庁日の8時30分～17時15分

中央公民館の紹介

中央公民館は下の写真のように、アーケードの南西側（写真左）と北東側（写真右）に施設が別れています。



撮影：2020/08 著作者：佐世保ねぶた祭り実行委員会 ライセンス：CC BY 4.0

佐世保ねぶた祭り実行委員会

～あなたの想いを、ねぶたに乗せて～



市民団体の紹介

はじめに

佐世保ねぶた祭り実行委員会は、青森県のねぶた祭りの佐世保開催を目指す任意団体です。

最終目標こそねぶた祭りの開催ですが、ねぶた祭りの特徴である「市民参加型」をキーワードとした活動も行っています。その手段として、この佐世保チャレンジ支援ネットワークを用いて、市民の皆さんの「想い」の実現を支援します。

たった二人の任意団体ではありますが、佐世保のまちづくりに市民の皆さんが参加しやすい仕組みを作れるよう努力していきます。よろしくお願いします。

たとえば……

イベント会場となりうる場所にはどこがある？

【資源情報】

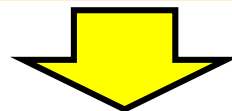
現在、こういう場所があることを把握しています。

場所の名前	収容人数	料金	備考
アルカス・中会議室	60人	3,560円（昼）	非営利利用の価格
中央公民館・講堂	108人	440円（2時間）	プロジェクター等有。
くっけん広場	要相談	要相談	物販可。飲食店営業許可有。
RE PORT	50人程度	要相談	Wi-Fiあり

もう一つのハードル・やる気

資源の情報を公開しても、イベントをやろうという気持ちがない
ければ意味がありません。

誰でも大なり小なりやりたいことがあるはず！
でもやりたいことを忘れているか、そもそも自分のやりたいと思う声に気づいていない！



精力的に活動している人の話を聞いて、自分の中のやり
たいと思う気持ちを掘り起こそう！

今年度実施の講演会イベント

講師	開催日	形態	テーマ
山本 和志氏 (ちんたら村 村長／保育士)	8月6日	オンライン	ちんたら村とその立ち上げ
伊達 ヒューゴ氏 (ドリームフィールド／仙台)	9月25日	オンライン	コミュニケーション講座
平山 広孝氏 (長崎市役所)	10月23日	会場 & オンライン	公務員の仕事面（A面）とプライベート面（B面）
長崎にいいち会大忘年会 (長崎県内の公務員の団体)	12月29日	オンライン	講演：ゲストスピーカー3名 討議：公務員の働き方
瀧下 賢二氏 (平戸市役所)	検討中	検討中	検討中

活動の振り返りと今後について

- ・当初は「佐世保の埋もれた資源を利用してイベントをやってみよう！」という計画を立てていましたが、「やる気」の重要性を痛感して講演会中心の活動にシフトしました。
- ・しかし、講演会の参加者も多いとは言えず、まずは「やる気を出す講演会に参加するためのやる気を出してもらう」工夫が必要であると感じました。
- ・来年度は佐世保市役所職員を講師とした講演会も組み込み、「身近な人だから聴いてみよう」という動機づけができればと考えています。

今後も市職員の皆様の資源をお借りして活動してまいります。
引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。